

放課後等デイサービス 生活介護事業

ふれあい広場・支えあいの会 通信

特定非営利活動法人

元気福祉就労支援ボランティア

220-0073横浜市西区岡野2-3-30 TEL:045-320-0732

Email: hureaihiroba0901@gmail.com

アダルトチルドレンその4

2. 機能不全家族のもとで育った

機能不全家族とは、人格を尊重しながらお互いを支え合う家族として、十分機能していない家族のことです。機能不全家族は生活困窮者やアルコール依存症など、外側から見てもあきらかに問題がある家族とは限りません。

一見普通の家族に見えても、親が子どもに無関心または過干渉、共依存、子どもへの愛情が条件付き、役割放棄、子どもを褒めない・認めないなど、子どもが日常的にストレスを感じながら生活しなければならない環境は、すべて機能不全家族と言えます。

3. 親がアルコール依存症である

アルコール依存症の親はお酒を飲むことばかりに意識が集中し、家族への配慮ができなくなるため、機能不全家族の原因となりやすいです。子どもにお酒を買いに行かせる、アルコールが切れると周囲に暴力を振るうといった親の行動は、子どもの心身に大きな影響を与えかねません。

4. 毒親に育てられた

毒親とは子どもに悪影響を与えたり、負担になったりする、その名の通り「毒」となる親のことです。例えば子どもの行動を常に監視し口出しする過干渉、完璧主義ゆえに子どもに過剰なプレッシャーを与える、子どもの幸せを邪魔するなどの行動が該当します。毒親に育てられた子どもは思考力や判断力を奪われ、成長して社会に出たときに仕事や人間関係などにうまく適応できない傾向です。また毒親に育てられた人は、自分が親になったとき、自分の子どもに同じような振る舞いをしてしまうことがあります。

5. 子どもの特性に理解がない親の不適切な養育

子どもは、おとなしい子、よく泣く子、活発な子と、それぞれ違った特性を持っているだけでなく、成長や発達も様々です。中には、癇癪を起こしやすい、衝動的な行動をとりやすい、神経過敏、注意力が欠如している、極端に内向的である、発達に遅れや問題がある子どももいます。

駅のトイレ調査隊

5月2日(金)は駅のトイレの調査の日で、話し合って京急の大森駅のトイレの調査をすることにしました。五木田さんは上手にエレベータのボタンを押してくださいました。大森駅には壁掛け式の大きな方でもおむつ交換できるベットがありました。名カメラマンの稲垣さんにカメラのシャッターを押していただきました。



大森駅の由来です。Googleで検索しますと【近くに大きな森】があったからそうです。とてもシンプルです。帰りは京急東神奈川駅で一旦降りました。大変不便です。入り口がJR側にしかないないので真ん中の通路通って移動しなくてはなりません。現在利便性を高める工事をしています。

今月の社会体験学習は本牧の三溪園にしました。見学者に外国人の多いことにびっくりしました。結婚式場中にあるんですね。和服で写真を撮るカップルを見かけました。池を眺め、ハスの花をみながら春のさわやかな風を受けてゆったりと散策させていただきました。



ベグ指しを頑張ります



通信誌の編集作業を行っていらっしゃいます



春野菜の種まきです



一つ一つ整理をしていらっしゃいます



とつてもお上手にお食べになります



個人情報の書類の切断業お任せします



ガッツビート西でのフードパントリーで頑張っています



毎日曜日のいーふらんの子ども食堂です。長蛇の列です。スタッフとのふれあいを楽しみにしています



げんき 1階 (重症心身障がい児部) 5名

4月中の活動内容

音楽リズム
ストレッチ
バランス
音楽遊び及び集団による、コミュニティの接触 (別フロア)

学習等の動作

数・字・描く・発声・言語等 (お絵描き、数字、書字)
手・上肢・足・下肢・体幹の遊び
工作、パソコン・タブレット等 (とんがりハット、スタンド等工作)
楽器等の音源や音楽遊び
感覚遊び (紙、光ミラーボール、木、プラスチック、植物、等)
ADL基礎動作・介助・看護 (飲食・トイレ・掃除・移動動作等)

別枠

マッサージ・読み聞かせ・音楽遊び

季節別企画

入学、進級、花祭り

お出掛け

お花見、大黒ふ頭、保土谷公園等



さわやか 2階 (肢体不自由・視覚障がい児部) 10名



オセロ女子



春の大新田公園にて



乗りもの大好き!



見て! パズル、完成したよ



お弁当、いつもありがとう



キャラクターカートに乗って



フードパントリー、いつもありがとう



遊びに来てくれてありがとう!

4月 今月の支援からピックアップしました

○ご入学、進級おめでとうございます

新1年生の元気いっぱいのお友達を迎えて、新年度がスタートしました。生き生きとした表情で、新しいクラスや担任の先生のお話をしてくださる方、学校にお迎えに行くときニコニコ笑顔で送迎車に乗ってくださる方...

4月のふれあい広場「さわやか」は、学校で頑張ってきた心と体を休め、リラックスしていただけるよう、ゆったりと支援させていただきました。

○新しいお部屋で

4月より、「さわやか」は3階のお部屋で過ごすことになりました。少しコンパクトになりましたが、道具やおもちゃが整理され、機能的なお部屋です。お互いの動きが見える距離で、仲良く過ごしていただきたいと思っております。運動や音楽活動の時には、隣の多目的ルームを使わせていただいております。

すこやか 5階 (知的・発達障がい児部) 10名

4月。入学シーズンを迎え、初めてふれあいを利用するようになった新小学1年生の皆さん。改めて、初めまして。そして、これからも宜しくね。

はじめはみんな、緊張気味だったり、様子を伺ってみたい、おうちとちょっと雰囲気違うぞ。といった様子でそれぞれ色々な顔を見せてくれたと思います。また、親御さんにおかれましてはもうこの子、大丈夫だろうか? うまく馴染めているかな? と心配だったと思われる。結論から言いますと、大丈夫! です。みんなそれぞれ一生懸命、ふれあい広場という社会での一歩を踏み出し、適応しています。おうちとは違いますね。ちゃんと知らない他人との関りがあったり、みんなで同じ空間を共有するので、ルールもあります。最初はそんなの聞いてないよーってびっくり。でも、みんなどうもやるにはルールが必要です。私たち大人が思っている以上に早く適応してくれて、嬉しいびっくりの連続でした。そして、しっかりルールが守れたら、よくできました。の、はなまるを言葉で伝えて褒めます。一人ひとり成長のスピードに違いはありますが、それぞれが自分なりにポジションを確立しつつあり、ひとまずほっとしています。

また、年長さん。しっかり小さい子の面倒をみてくれてありがとう。今まで自分たちが割と中心だったけど、これからはお兄さん、お姉さんとしても少し頑張ってくださいね。時には自分の思い通りにいかなくてもあるでしょう。でも、みんなそういう思いを乗り越えて成長していくんだよ。どうすればお互いがハッピーになれるかを考えられるようにがんばろうね。みんなの成長を期待してるよ。

